

## 大阪府済生会富田林病院に対し、 「DBJ BCM格付」に基づく融資を実施

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、社会福祉法人恩賜財団済生会（本部：東京都港区、理事長：炭谷茂）の設置する大阪府済生会富田林病院（所在地：大阪府富田林市、院長：宮崎俊一、以下「当病院」という。）に対し、「DBJ BCM格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ BCM 格付」融資は、DBJ が開発した独自の評価システムにより、防災および事業継続への取り組みが優れた企業を評価・選定するという、「BCM 格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当病院は、富田林市と大阪府が建設を行い、大阪府済生会が運営を行うという公設民営の総合病院として 1977 年の開院以来 40 年に渡り大阪府南河内地域の中核病院として地域医療の充実と発展に努めてきました。2021 年 12 月グランドオープンする新病院では、地域の急性期病院としての役割だけではなく、災害拠点病院に準じる機能を整備し、災害時の対応力の強化を図るとともに、救急医療機能を充実、引き続き周産期や小児医療を提供し、総合的な医療を担うことが出来る病院として地域医療への貢献を果たしていくこととなっています。本件は、新病院への移転に際し、必要となる資金を実行したものです。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 「地域の安心・安全を守る病院」の実現に向け、新病院への免震構造の導入、衛星電話等の有事の通信手段確保のほか、初動対応訓練をはじめとした各種訓練の徹底した実施により、防災体制の強化に取り組んでいる点
- (2) 富田林市との協定に基づき災害医療センターとして、市の総合防災訓練において医療的見地から訓練設定へのアドバイスの実施や、地域住民へ向けた災育を通して、平時より地域防災に貢献している点
- (3) 有事においても社会的使命である医療継続を実現するため、大阪府済生会支部との連携・受援体制を有し、ブロック別災害訓練等の定期的な実施によって実効性向上を図っている点

その結果、当病院は「防災および事業継続への取り組みが優れている」という格付を取得しました。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、地域社会に良質な医療の持続的な提供を行うお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第 6 部 ヘルスケア室 電話番号 03-3244-1730